

U=Uに関する国際エイズ学会（IAS）声明：科学の成果を行動に移そう

<https://www.iasociety.org/The-latest/News/ArticleID/244/IAS-statement-on-U-U-Putting-the-science-into-action>

HIV 予防に関し、Undetectable Equals Untransmittable (U=U、検出限界以下なら感染はしない) は科学的に根拠が証明された概念です。抗レトロウイルス治療を続けることで血液中のウイルス量が検出限界値以下になり、その状態を維持している HIV 陽性者からは、他の人にウイルスが性感染することはありません。このことにはすでに驚くほど多くのエビデンスが示されています。

米国立衛生研究所（NIH）による有名な HPTN052 臨床試験によると、一方が HIV 陽性で一方は陰性の異性間のカップルの間では、HIV 陽性のパートナーがウイルス量を継続的に抑え込んでいれば（血液 1 ミリリットル中 200 コピー以下と定義）、相手に HIV が感染することはなかったのです。また、引き続いて行われた複数の研究でもその結果は確認され、男性同性間に関しても同じ結果でした。

一般には U=U として知られている HIV の予防としての治療戦略は科学的に実証されており、主導的な研究者や NIH、CDC、UNAIDS を含むグローバルヘルス機関からも広く認められています。HIV 予防に関する科学的成果としてだけでなく、U=U は行動学的、性的、社会的な規範にも影響を与え、HIV の曝露を犯罪とみなす多数の法律の改正を求める根拠にもなっています。さらに重要なのは、HIV 陽性者の多くが U=U の考え方に基づいて日々の生活を送り、行動することで、自ら直面してきた根強いスティグマと闘い、克服できるようになるということです。

しかし、明白な科学的エビデンスが示されているにも関わらず、タイでは最近、U=U の支持を公的に表明し、この科学的成果を実行に移そうとする人たちは、過激な反対行動にさらされています。真実を広げようとし、長く信じられてきた HIV 予防に関する神話に対し、科学的な根拠に基づいて挑戦しようとするだけで、流行終結に向けた努力が脅かされてしまうのです。

U=U の真実は、私たちすべてに HIV 予防のアプローチに関する議論を求めています。銀の銃弾はないにしても、コミュニティと現場の保健医療従事者は HIV について、現実の生活に根差し、もっと微妙な話し合いを行う必要があるのです。誤った情報が広がるのを避けるには、医師会や指導層が一致して、公に U=U を認識する必要があります。保健医療専門家向けの事前および現職者研修では、U=U の原則が幅広い場面で理解できるようにしなければなりません。すべての患者とのやり取りの中で、日常の予防およびその選択に関し、科学的な知識を踏まえた判断ができるよう、エビデンスに基づいた U=U のメッセージを伝える必要があります。

HIV 陽性者および HIV に影響を受けている人たち—U=U を実践している人たち—のコミュニティがこのパワフルな予防ツールが使えるように支援する必要があります。過去 40

年にわたる HIV 対策の進展は科学的成果に基づくものでした。今後も HIV/エイズの流行に対する理解が進むことで、引き続きその成果を生かしていかなければなりません。

**科学を擁護しましょう：英語またはタイ語であなたの支持をツイートしてください**

抗レトロウイルス治療を受け、検出限界以下のウイルス量を維持している HIV 陽性者 (people living with #HIV) が他の人に性行為で HIV を感染させることはできません。このことは科学的に証明されています。ツイートしてください。

Undetectable = Untransmittable (U=U) <http://ow.ly/aElQ30qinGv#UequalsU>